

平和な未来をつくるため みんなでアクションを！

広島で子どものときから原爆の体験を聞いて育ったという大学生の奥野華子さん。核廃絶と気候変動対策を求めるアクションを始めたのは17歳のときでした。戦後77年目を迎える8月、「この先の平和」のために私たちに何ができるのか。ふたつの問題に「自分ごと」として取り組み続ける奥野さんのお話から考えます。

ある高校生の言葉にショック。
平和教育の大切さに気づく

私は広島出身で、小学生のときから学校で被爆者の方のお話を聞くなど、平和教育を受けて育ちました。だから、「核廃絶」や「平和」という言葉はすごく身近なものだったんです。

だけど、じゃあ何か行動していたのかというと、高校生までは全然そんなことはありませんでした。平和を求める活動に自分から参加したのは、17歳のとき。日米の高校生が広島に集まるサマースクールに参加したのがきっかけでした。みんなで話し合っていたときに、米国の高校生から出た「平和を守るために原爆は必要だった」という言葉に、私は「ええっ!？」とすごいショックを受けました。「原爆は二度と落とさなきゃいけない」という考えを聞いて育ったので全然理解できなかった。そのときは怒りや悔しさがわいて必死で反論しました。

ただ、よくよく考えてみると、あの言葉はきくと受けた教育の違いから出たもの。この経験から改めて教育がすごく大切なんだと気づきました。

そして、それを機に平和活動に加わるようになったんです。今は都内の大学に通っていますが、年数回は広島に戻り、修学旅行で広島を訪れる中高生に「戦争」や「核の問題」を「自分ごと」と考えてもらうために平和教育のツアーガイドを続けています。

アクションの先にめざすのは
戦争のない「平和な未来」

温暖化対策を求めるアクションを始めたのも同じ17歳のころ。スウェーデンの環境活動家グレタさんの動画を見たら、同世代の彼女が本気で気候危機を訴えていた。広島は豪雨災害が多いのですが、そうした被害がもっと深刻になるかもしれないと気づきました。初めて気候変動と日常が結びついて、「今すぐ行動しないと手遅れになる」とデモやマーチをするようになったんです。

私が取り組む「核」と「気候変動」のふたつは、一見違う問題に見えるかもしれませんが、じつはつながっています。たとえば気候変動によって世界中で災害や食料不足が起きていますが、それが原因で紛争や戦争が引き起こされる可能性がある。そうなれば核兵器使用のリスクが高まります。核も気候変動も「平和を奪うもの」です。

でも、私はどちらも人間が生み出した問題だから、きっと人間が解決できるはずだと信じています。平和な未来をつくるためには多くの人が今、アクションを起こすことが必要です。みんなで声をあげて、みんなで解決していきましょう！



奥野華子さん おくの・かこ

2011年、広島県生まれ。2019年に気候変動への対策を訴える世界的な若者のムーブメント「Fridays For Future (FFF)」の広島支部をひとり設立。核廃絶や気候変動問題に取り組む。



パルシステムのWebメディア「KOKOCARA」では、奥野さんのインタビュー内容の全文を掲載しています。

「カタログ」に掲載されているマークについて

■**遺伝子組換え表示** 遺伝子組換え対象外の商品には表示しません。
※この表示の適用範囲は、水産、畜産、惣菜食品、冷凍食品、パン、牛乳、加工食品、調味料、飲料、菓子です。
※遺伝子組換え対象作物・大豆、とうもろこし、じゃがいも、菜種、綿実、アルファルファ、てん菜、ノロイマイ

■**不使用** 原料のすべてにおいて遺伝子組換え原料を使用していない

■**主原料不使用** 原料のなかで水を除く、構成比5%以上のものは非遺伝子組換え原料を使用。ただし、5%未満の原料に不分別の原料が使われている

■**副原料不分別** 原料のなかで水を除く、構成比5%以上のものは遺伝子組換え対象外の原料を使用。ただし、5%未満の原料に不分別の原料が使われている

■**不分別** 原料のなかで水を除く、構成比5%以上のものに、不分別の原料が使われている

pal パルシステムが独自開発したオリジナル商品

■**産直** 主原料で、かつ当該商品を製造するうえで不可欠な原料に産直提携の水産品を使用した商品

■**リユース・リサイクルするもの** (紙バック・びん類・野菜の通い箱等)

■**組合員開発** 組合員による商品開発チームなどが、商品開発に協力した商品

■**産直原料** 主原料で、かつ当該商品を製造するうえで不可欠な原料に産直提携の水産品を使用した商品

■**プラ削減** 容器包装や付属(ストローなど)のプラスチック削減に取り組んだ商品

■**アレルギーの表示** アレルギーのある方は、商品包材の表示を必ずご確認ください。

表示品目	卵	乳	小麦	そば	落花生	えび	かに	大豆
表示方法	卵	乳	麦	そ	落	え	か	豆

青果・米・卵・酒・非食品を除くすべての商品のうち、原材料に特定原材料7品目と大豆が含まれている商品には、その品目名を略称で表示しています。
※大豆を除く特定原材料に準ずる20品目については、表示していません。
※コンタミネーション表示については、特定原材料7品目と大豆で、かつ製造者から情報提供をいただいた商品のみの表示となっています。(乳)(卵)のように()で表示しています。

配達・利用についてのお問い合わせ ※通話料は無料です。

■配達、交換、返品、請求関係、休止、住所変更など
パルシステム東京・パルシステム神奈川・パルシステム千葉・パルシステム埼玉・パルシステム茨城 栃木・パルシステム福島・パルシステム静岡・パルシステム新潟ときめき

【パルシステム問合せセンター】
0120-868-014 **パルシステム ヘルプ 検索**
月～金曜日:9時～20時
土曜日:9時～17時
※お問い合わせ内容の確認とサービス向上のために、通話の内容を録音しております。

パルシステム山梨
甲斐センター ■ 0120-28-5891
西桂センター ■ 0120-32-1061
一宮センター ■ 0120-21-9898

パルシステム群馬
高崎センター ■ 0120-60-5118
渋川センター ■ 0120-36-3315
東毛センター ■ 0120-63-3735
※センターによって、携帯電話からはご利用できない場合があります。

商品についてのお問い合わせ

■原材料、賞味期間、使い方、レシピ など

【商品情報ダイヤル】
0570-011-099 レシピはこちらで検索
月～金曜日:10時～17時

お問い合わせをいただいた際、お名前、組合員番号、電話番号を伺います。

※ナビダイヤルは有料です。パルシステムの配達エリアからは固定電話の場合、一律1分10円+消費税でご利用いただけます。携帯電話の場合は、ご本人の利用プランにより料金異なります。

その他のお問い合わせ ※通話料は無料です。

■欠品情報自動お知らせダイヤル
0120-829-804 (受付時間:注文用紙提出日翌18時～商品配達日前日)
※欠品情報案内後にあらたに欠品が発生する場合があります。

■CO・OP共済
コープ共済センター
0120-50-9431 月～土曜日:9時～18時

■各種保険
共済連保険事務センター
0120-201-342 月～金曜日:9時～17時30分

■カタログ「Caica(かいか)」チケット、雑誌年間購読、教材、国内旅行など
■カタログ「スクエア住まいとくらし」新築・リフォーム、太陽光発電、シロアリ防除、エアコンクリーニングなど住まいとくらしのサービス

サービス事業課 0120-114-312 月～金曜日:10時～17時

パルシステムの化粧品は

肌への刺激や負担を抑えることを最優先!

パルシステムの化粧品は、国で定められた基準よりも厳しい独自基準を設け、現在、152の成分を不使用成分とし、配合を禁止しています。肌へ直接付けるものだから、肌への負担が少ないことを第一に考えています。

パルシステムの“化粧品へのこだわり”

1

肌への負担が少ないことが最優先

2

不必要な成分はできるだけ使わない

3

大事なのは「中身」
広告費はかけず、容器もシンプルに



プラセンタ導入美容液

別カタログ
8月1回『素肌時間』で
掲載商品も紹介!



★カタログ配付の再開は
を6ヶ注文欄にご記入ください。(最長8月3回よりお届けします)

「化粧品検討委員会」で徹底検証。

毎月、専門家を交えた「化粧品検討委員会」を開催。独自基準をもとに、防腐剤のほかにも全成分をチェックしています。



化粧品検討委員会のようす。

紫外線ダメージだけでなく、冷房による乾燥にも要注意!

1. 夏でも保湿が大事!

肌は紫外線や冷房などのダメージで水分が奪われると、外部刺激から守ろうとして、皮脂を過剰に分泌します。皮脂のテカリで一見ツヤのある肌に見えても、内側はうるおい不足ということも。

ビタミンやアミノ酸などを含む「プラセンタ」は、乾燥対策に効果的。原料は、産直産地「ポークランドグループ（秋田県）」の母豚の胎盤（＝プラセンタ）を有効活用しています。

市販品で豚や馬のプラセンタを配合している化粧品は多くありますが、生産・飼育地が明確なものはほとんどありません。生産者との関係を大切にしているからこそ、産直産地由来の化粧品ができています。



プラセンタオールインワンジェル

2. 紫外線対策も継続を!

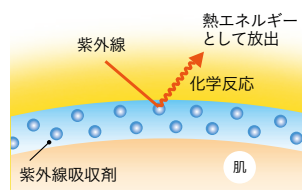
日焼け止めはSPF値が高すぎると、肌へ負担をかけてしまうので、日常生活ならSPF20～30で充分です。

パルシステムの日焼け止めは「紫外線吸収剤不使用」で、肌への負担が少ない紫外線散乱剤を使用しています。



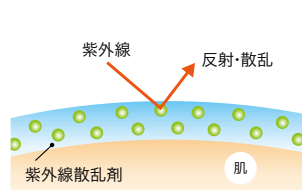
UVミルク for family
UVミルク for family 2本組

市販品に多い 紫外線吸収剤
メトキシケイヒ酸エチルヘキシル、オクトクリレンなど
化学合成成分であり、化学反応により紫外線を熱に変換し放出することで、紫外線をカット。



- 安価に入手でき、無色透明の液状でのびがよい。
- 化学反応により肌に刺激を感じる場合がある。

パルシステムはこちら 紫外線散乱剤
酸化チタン、酸化亜鉛など
粉状の成分。紫外線が肌に浸透しないよう物理的に遮る壁になります。



- 肌への負担が少ない。吸収剤より落ちにくい。
- 白い粉状のため塗りやすさは吸収剤よりやや劣る。

「カタログ」に掲載されているマークについて

■ **遺伝子組換え表示** 遺伝子組換え対象外の商品には表示しません。
※この表示の適用範囲は、水産、畜産、惣菜食品、冷凍食品、パン、牛乳、加工食品、調味料、飲料、菓子です。
※遺伝子組換え対象作物・大豆、とうもろこし、じゃがいも、菜種、綿実、アルファルファ、てん菜、パパイヤ

不使用 原料のすべてにおいて遺伝子組換え原料を使用していない

主原料不使用 原料のなかで水を除く、構成比5%以上のものは非遺伝子組換え原料を使用。ただし、5%未満の原料に不分別の原料が使われている

副原料不分別 原料のなかで水を除く、構成比5%以上のものは遺伝子組換え対象外の原料を使用。ただし、5%未満の原料に不分別の原料が使われている

不分別 原料のなかで水を除く、構成比5%以上のものに、不分別の原料が使われている

pal パルシステムが独自開発したオリジナル商品

産直 主原料で、かつ当該商品を製造するうえで不可欠な原料に産直提携の水産品を使用した商品

リユース・リサイクルするもの (紙パック・びん類・野菜の通い箱等)

組合員開発 組合員による商品開発チームなどが、商品開発に協力した商品

産直原料 主原料で、かつ当該商品を製造するうえで不可欠な原料に産直提携の水産品を使用した商品

プラ削減 容器包装や付属（ストローなど）のプラスチック削減に取り組んだ商品

■ **アレルギーの表示** アレルギーのある方は、商品包材の表示を必ずご確認ください。

表示品目	卵	乳	小麦	そば	落花生	えび	かに	大豆
表示方法	卵	乳	麦	そ	落	え	か	豆

青果・米・卵・酒・非食品を除くすべての商品のうち、原材料に特定原材料7品目と大豆が含まれている商品には、その品目名を略称で表示しています。
※大豆を除く特定原材料に準ずる20品目については、表示していません。
※コンタミネーション表示については、特定原材料7品目と大豆で、かつ製造者から情報提供をいただいた商品のみの表示となっています。(乳)(そ)のように()で表示しています。

配達・利用についてのお問い合わせ ※通話料は無料です。

■ 配達、交換、返品、請求関係、休止、住所変更など

パルシステム東京・パルシステム神奈川・パルシステム千葉・パルシステム埼玉・パルシステム茨城 栃木・パルシステム福島・パルシステム静岡・パルシステム新潟ときめき

【パルシステム問合せセンター】

0120-868-014

パルシステム ヘルプ 検索

月～金曜日:9時～20時
土曜日:9時～17時

※お問い合わせ内容の確認とサービス向上のために、通話の内容を録音しております。

パルシステム山梨
甲斐センター ■ 0120-28-5891
西桂センター ■ 0120-32-1061
一宮センター ■ 0120-21-9898

パルシステム群馬
高崎センター ■ 0120-60-5118
渋川センター ■ 0120-36-3315
東毛センター ■ 0120-63-3735

※センターによって、携帯電話からはご利用できない場合があります。

商品についてのお問い合わせ

■ 原材料、賞味期間、使い方、レシピ など

【商品情報ダイヤル】

0570-011-099 レシピはこちらで検索

月～金曜日:10時～17時

お問い合わせをいただいた際、お名前、組合員番号、電話番号を伺います。

※ナビダイヤルは有料です。パルシステムの配達エリアからは固定電話の場合、一律1分10円+消費税でご利用いただけます。携帯電話の場合は、ご本人の利用プランにより料金がかかります。

その他のお問い合わせ ※通話料は無料です。

■ 欠品情報自動お知らせダイヤル

0120-829-804 (受付時間:注文用紙提出日翌日18時～商品配達日前日)
※欠品情報案内後にあらたに欠品が発生する場合があります。

■ CO・OP共済
コープ共済センター
0120-50-9431 月～土曜日:9時～18時

■ 各種保険
共済連保険事務センター
0120-201-342 月～金曜日:9時～17時30分

■ カタログ「Caica(かいか)」チケット、雑誌年間購読、教材、国内旅行など
■ カタログ「スクエア住まいとくらし」新築・リフォーム、太陽光発電、シロアリ防除、エアコンクリーニングなど住まいとくらしのサービス

サービス事業課 0120-114-312 月～金曜日:10時～17時